

地域のお困りさんに雪かきの奉仕をするレンジャー
—2020年12月



雪かき SOS

有償レンジャー足りず

本格的な積雪期を迎え、室蘭市社会福祉協議会による有償ボランティア事業「雪かきレンジャー」の需要が高まっている。高齢者宅などの除雪を自身でできない人からの「出動要請」に対応するが、レンジャー不足の状態が続いており、室蘭市協は多くの協力者を求めている。

雪かきレンジャーは、高齢や病気などで雪かきができない「お困りさん」に、除雪支援を行うボランティア活動。登録制で、レンジャーは30分ほどの活動で500円を受け取る。

現在、市内のお困りさんの登録は300世帯以上と例年

室蘭市協、登録呼びかけ

よりも増えている。一方で、登録しているレンジャーだけでは対応できず、白鳥台や本輪西などの蘭北地区で約20世帯、みゆき町や清水町などの蘭中・蘭西地区で約10世帯の計30世帯ほどが待機状況だといふ。

市協は「雪かきができずに困っているお困りさんがたくさんおり、ボランティアの力を必要としています。空いた時間でできる活動です。ぜひ多くの方のご協力をお願いします」と登録を呼びかけている。

問い合わせ、申し込みは市協、電話0143・88局5031番へ。(山本早希)